

厚生教育

総務建設



安定的な学校給食の運営は

■5月31日協議会開催

委員会では議会閉会中も暮らしやすい町づくりに向けて調査・研究をしています。詳しい内容は播磨町議会ホームページの委員会報告書をご覧ください。



▲委員会報告書はこちら

播磨町が実施する学校給食における給食用物資の確保に資するため、基金を設置する。令和5年度より学校給食費の公費計化を実施するにあたり、学校給食に係る経費については、学校給食法に基づき食材料費を学校給食費として保護者などの負担としている。給食物資（食材料）の調達に際して、天候不順の影響や社会情勢の影響などによる価格の高騰により学校給食費に不足が生じる可能性がある。そのような場合に必要な食材料を調達し、学校給食の安定的な運営を確保するため基金を活用する。

令和5年度は、これまで学校給食費を管理してきた播磨町学校給食会が解散することに伴い、同会が保有する剰余金を寄付採納し、基金を積み立てる。令和6年度以降は、徴収した学校給食費収入額が食材料費支出額を上回った場合にその差額を基金に積み立て、食材料費の高騰により学校給食費に不足が生じた場合は基金を取り崩し食材料費に充当する。



▲みんなで食べる おいしい給食

【主な質疑応答】
問 給食費について、何年後の見直しを想定しているのか。
答 3年をめどに定期的に見直しを考えている。
問 学校給食審議会は、どのような構成員になるのか。
答 学識経験者、小・中学校長、小・中学校PTA会長、栄養教諭などで構成されると考えている。

■5月31日委員会開催
 土山駅北地区のまちづくり
 平成21年12月の土山駅北地区まちづくり方策検討業務報告書に提示している事業手法は白紙撤回し、改めて地域と行政の信頼回復を図り検討を進める。特に透明性を重視し、地権者を含む地域住民に広く参画いただける機会を確保する。



▲駅舎からのぞむ土山駅北地区

【主な質疑応答】
問 土山駅北地区のまちづくりの最終計画の目標は、具体的に定めているのか。
答 令和5年度にまちづくりのコンセプトをまとめ、令和6年度に基本構想をまとめる。その後の事業化スケジュールは未定であるが、一般的には長期にわたるものとなり、早くとも令和10年頃になるのではないかと。

■5月31日協議会開催

市街化調整区域の土地利用の検討

播磨臨海地域道路の整備が今後進展することに伴い、町西側に位置する市街化調整区域の土地利用の方向性を検討する。近隣の環境にも配慮しつつ、需要調査を行い、実現性の高いものとなるよう進める。この需要調査は町東側に位置する市街化調整区域についても併せて行う。



▲石ヶ池公園パークセンターを緑化啓発に有効活用

緑の拠点施設の方針

【主な質疑応答】
問 需要調査の手法、段取りは。
答 対象エリアの現況や課題、下水道関係も含めて整理し、土地利用の構想を検討する。需要調査を実施する方が実現性の高い検討結果になると考えた。

緑の拠点施設は、新設せずに、既存施設の石ヶ池公園パークセンターの公園管理棟において運用する。空き空間を活用することで相談会や講習会などの実施が可能である。これに伴い、予定していた播磨町臨海管理センターの事務所移転は行わないこととした。

【主な質疑応答】
問 臨海管理センターから3億円ほど寄付いただき緑化基金とし、臨海管理センターの事務所を移転するとなっていたが。
答 石ヶ池公園パークセンターへの移転も検討したが、車両の保管スペースや車両の通行に懸念があることから移転はしないと判断した。

都市公園維持管理事業（委託料）の増額

公園施設長寿命化計画改定に伴う委託料は、令和5年度当初予算で2400万円を措置していたが、業務発注の準備を進める中で予算が不足することが判明した。予算額の算出において、経費種別を調査・計画として積算していたが、正しくは設計業務であり、再積算したところ1200万円の不足が生じた。

【主な質疑応答】
問 経費種別の違いだけで予算額に1.5倍の差が出ているが、内容は。
答 調査・計画業務は、与えられたデータから作図して考え方を整理することである。それに対して設計業務は、現地の状況を確認して作図するため、人件費などの高騰も一因である。

契約事務の変更

令和4年11月に商工会を通じて建設業者に入札制度に関するアンケートを実施した。それにより建設業者の入札や契約制度に対する要望を把握し、変更を行った。具体的には、条件を満たす場合に限り、現場代理人及び主任技術者の兼務を2件まで認めることなどを規定した。また、設計図書などの入手方法について、ホームページからダウンロードする方式に変更した。



▲Bivi 土山に設置のストリートピアノ

【主な質疑応答】
問 町内事業者や個人事業主が参入しやすくなると思うが、品質面などの対策は。
答 町内事業者はランクに応じての入札参加となり、個人事業主が自由に参加できる制度ではない。町域が狭いので2か所の現場を管理することは可能であり、品質面は確保できると考える。

ストリートピアノの設置

ストリートピアノをJR土山駅南側の商業施設前に設置した。ピアノと設置用ステージは寄附い

【主な質疑応答】
問 設置場所が催し物やイベントなどがある場合、ステージでつまずいたりしないよう注意する方が良いのでは。
答 定期的に催しがあるため、その時期は基本的には使用しないようにする。つまずく危険性もあるため、ポールなどで注意喚起をする。